

新庁舎建設事業費及び関連事業予算の概要について(H30.6末現在)

平成30年第2回定例会において備品調達に関する予算が可決されましたので、以下にその概要をお知らせします。
 また、第2回臨時会において平成28年度事業の変更契約が可決され、平成28年度建築に係る事業費が12,726千円減額となりました。
 ※ 未執行の分は予算額で、完了したものは決算額で掲載しています。(当初比較増減は実施設計時の事業費との比較)

○ 庁舎建設事業費予算内訳(当初設計:面積3,960㎡(建築費1,642,464千円)→変更3629.58㎡(建築費1,431,215千円)

庁舎建設事業に関する予算として、建築本体及び支給する構造材の調達に係る経費及び設計、町営住宅の解体、移転補償など庁舎建設敷地に係る経費の総額は約19億7千3百万円となりました。
 建物本体に係る経費は約14億3千百万円であり、木材の調達や加工を含めると約15億9千7百万円となります。

項目	平成28年度以前	平成29年度	平成30年度	合計	当初比較増減	説明
建築本体 (契約済額)	743,648,900 (743,648,900)	432,567,000 (420,729,120)	255,000,000 (242,028,000)	1,431,215,900 (1,406,406,020)	▲ 211,248,100	5棟建築・設備 面積縮小及び設備の見直しによる減
敷地造成等	29,110,000	48,300,600	145,145,000	222,555,600	59,210,600	敷地造成・建築外構工事擁壁支持力調査・仮囲い 敷地の計画変更により増
設計・監理	94,105,600	15,152,400	9,869,040	119,127,040	12,407,040	基本設計・実施設計・監理、造成設計
木材調達・加工	85,525,109	45,327,596	34,244,080	165,096,785	77,471,355	原木購入・管理・加工・搬出 構造材を支給としたため増
用地購入関係	15,166,800			15,166,800	▲ 58,904,200	不動産鑑定・土地取得 計画変更による減
各申請・住宅関係等	15,473,050	3,777,807	462,024	19,712,881	▲ 1,029,119	住宅解体・移転補償・電柱移転
合計	983,029,459	545,125,403	444,720,144	1,972,875,006	▲ 122,092,424	

・赤字は増減の理由。

○ 周辺整備事業費予算内訳(駐車場・農道・町道整備)

周辺整備事業では、職員及びイベント等の来客者用の駐車場として約9,700㎡の用地の取得、駐車場造成に係る経費を算入しています。
 また、駐車場へ接続する道路の拡幅工事及び排水工事等安全対策のための工事経費を含んでいます。

項目	平成28年度以前	平成29年度	平成30年度	合計	当初比較増減	説明
駐車場用地造成	9,720,000	17,052,000	74,960,000	101,732,000		職員駐車場造成工事
周辺道路整備		27,000,000	17,946,000	44,946,000		農道(H29)・町道整備(H30)
用地購入関係	57,076,600			57,076,600		駐車場用地取得・不動産鑑定委託
合計	66,796,600	44,052,000	92,906,000	203,754,600		

・赤字は増減の理由。

○ 林業振興事業費予算内訳

新庁舎建設の目的のひとつである林業振興につなげるため、建設に使用する木材の天然乾燥等の管理を行う施設として土地・建物の購入経費や、島内での板材の加工体制整備のための木材加工機器の導入経費を算入しています。

項目	平成28年度以前	平成29年度	平成30年度	合計	当初比較増減	説明
使用料		37,687,680		37,687,680	37,687,680	機器リース 自動四面カンナ盤、モルダー、人工乾燥設備等 計画変更による機器購入による増
土地購入	20,415,000			20,415,000	17,415,000	用地購入(土地・建物) 借用していた土地建物を購入したことによる増
その他	2,789,862	6,314,360	4,528,000	13,632,222	13,632,222	強度試験、光熱水費、電気工作物保安管理
合計	23,204,862	44,002,040	4,528,000	71,734,902	68,734,902	

・赤字は増減の理由。

○ 備品関係事業

新庁舎移行後に伴い必要な備品を調達します。ただし、流用可能なものは購入せず再利用します。
 また、更新時期が到来しているものは更新の時期を新庁舎完成に合わせて調達を行います。

項目	平成30年度	説明
庁舎用備品	26,892,000	本庁集中書庫設置の可動式書庫・職員用事務机(木製製作)
議場システム	50,532,000	議場用マイク設備、録音設備及び管理機器及び委員会室会議システム
電話システム(IP電話方式)	20,000,000	電話交換機の保守期間が経過している尾之間、宮之浦の交換機を新庁舎一本化に変更
第2回定例会提案	97,424,000	
項目	平成30年度	説明
その他備品	20,320,000	議会用可動式机・職員用イス、会議用イス、テーブル、窓口用イス、相談室用イス、テーブルなどの新庁舎備品
電算関係(光ケーブル移設)	4,752,000	宮之浦～尾之間の庁舎間ネットワーク(光ケーブル)配線経路改修(新庁舎から各支所へ)
電算関係(機器移設)	8,215,560	サーバ機器の移設(宮之浦支所電算室から新庁舎へ)
防災無線関係	20,000,000	防災無線関係機器移設(新庁舎へ移設)
第3回定例会提案予定	53,287,560	
合計	150,711,560	

総 額 2,399,076,068